



1年間ありがとうございました 校長 佐藤 邦彦

【話す力、聞く力、読む力を・・みんなの中で】

経団連が社員を採用する時に重視する要素の第1位は、「コミュニケーション能力」だそうです。また、「内定塾」講師の水本幸太郎氏は、「コミュニケーション能力とは、相手と会話のキャッチボールが違和感なくできるかどうかに尽きると思う。」と話されています。

さらに、「コミュニケーション能力」は下記の3つに分類されるとも述べています。

1 話す力 「話す力」とは、自分の考えや思いを相手に分かりやすく伝える力のことである。しかし、「コミュニケーション能力＝話す力」とい込まれる場合が多く、「聞く力」や「読む力」は、ほとんどといっていいほど重視されない。コミュニケーション能力は、決して「話す力」だけではないことを理解する必要がある。

2 聽く力 「聞く力」とは、人の話をただ聞くのではなく、注意を払って、より深く、丁寧に耳を傾ける力のことである。

3 読む力 「読む力」とは、相手が聞いてくる質問の意図や背景を理解する力のことである。どうすれば「聞く力」や「読む力」を訓練できるのだろうか。様々な手法があると思うが、私は「世代を越えたコミュニケーション」を薦めたい。「聞く力」や「読む力」は、相手に気を配りながらでないと身に付きにくい力だ。相手に気を使いながら、自分の主張を織り交ぜていく。例えば、部活(OB・OG)やアルバイト、教授との会話など、学校生活には自分と異なる世代の人間とコミュニケーションをとる機会がたくさんある。そのような機会を利用しながら、相手の話に傾き、共感し、相手の質問に対して適切な回答ができる訓練をする必要がある。

「話す力、聞く力、読む力」は、学校での集団活動を通して身に付けていくことが大切ですが、本校では、「自分の思いや考えを表現する児童の育成」を研究テーマに、国語の学習を中心に取り組んでいます。

また、児童集会のように異年齢で交流する活動も重要視しています。異年齢による活動は、高学

年の児童は低学年の児童に気を配ることが必要になり、「読む力」を育てていくことにもなると考えています。

今年度はコロナ感染症がら類となり、様々なことが対面で行えるようになりました。

- ・6年生の新1年生のお世話
- ・縦割り班活動
- ・運動会 2学年合同の表現・団体競技
- ・1年生 幼保小交流「こども広場」
- ・2年生 立川市民科「町探検」
- ・3年生 校外学習「市内巡り、農家訪問」
小学生と障害のある人合わせて100人程度が集まり、協力しての作品づくり（宇宙を描こう！）
- ・4年生 小学校交流イベント（コラボアート）
- ・5年生 立川市民科「起業家教育プログラム」
4年生にオリジナルキーholder販売
- ・6年生 立川市民科「起業家教育プログラム」
地域・保護者にクッキーの販売

子どもたちは、学校の中の「関わり合い」の他、地域の中での「関わり合い」、日本や世界との「関わり合い」など様々な「関わり合い」の中で生きています。この関わり合いの中で、「今、私にできること」に挑戦してほしいと願っています。そして、人間としての基礎・基本となる力を培うとともに、すすんで「人間」や「社会」と積極的に関わることで自分を大きく成長させてほしいと思います。そのときに大切なことが「今、私にできること」を明確にして、そのことに挑戦する勇気を考えます。「やるべきことをやりきる」ことが大切です。

この1年間、本校の教育活動への保護者・地域の皆様方のご理解とご協力に深く感謝いたします。皆様の温かいご支援のおかげで、子どもたちは精一杯自分のよさを発揮し、努力を繰り返しながら、大きな成長を得ることができました。感謝申し上げます。ありがとうございました。





進級に向けた準備を



令和5年度が終了し、春休みです。あと2週間もすれば学年が一つ上がります。皆さんには、その2週間の春休みで、心がけてほしいことが二つあります。

一つは一年間をしっかりと振り返ってほしいことです。今の学年でもう少しできること、やらなければいけないこと、できていないことはないでしょうか。4月からは次の学年の新しいことが、次から次へと始まります。今の学年のことはしっかりと3月中に振り返っておくことにしましょう。

もう一つは新学年になったらやってみたいことを決めておいてほしいということです。新しいことにチャレンジするのもよいでしょう。もう少しできそうなことでできるようになることを目標にするのもよいでしょう。新学年でやってみたいことぜひ、この春休みで決めておいてください。

退職・転任等のお知らせ

敬称略

昇任：副校長 唐亀 輝美（立川市立上砂川小学校）

異動：副校長 川上 和司（国分寺市立第二小学校へ） 主任教諭 四本 由利（立川市立第五小学校へ）

産休：養護 北澤 美沙紀（4月8日から）

退職：若手育成 主任教諭 原 一郎

任期満了：教諭 本間 敦哉（立川市立第十小学校 新規採用） 教諭 木村 慎

講師 山本 浩・元 貞禧 用務 八尋 美恵子 介助員 平野 愛風音

通訳協力員 楠 聰子・伊香 玲奈 市嘱託事務 五十嵐 由加 副校長補佐 大島 夏世

配膳員 影近 雅代（立川市立南砂小学校へ）

転任：副校長 木下 一朗（青梅市立霞台小学校より）

主任教諭 笠 大介（青梅市立第四小学校より） 主任教諭 田邨 円（立川市立第五小学校より）

教諭 田崎 厚志（多摩市立西落合小学校より） 教諭 藤枝 賴子（初任者）

市嘱託事務 志賀 明子（立川市立立川第七中学校より） 用務 相田 茂美（立川市立幸小学校より）

介助員 天笠 祐美（新任）・増田 杏子（新任） 配膳員 山本 真由美（立川市立上砂川小学校より）

離任のあいさつ～先生編～

この度、長かった教員生活に別れを告げ、退職することになりました。松中小では担任として4年間、新人育成教員として3年間、計7年間お世話になりました。学年学級の隔てなくたくさん話しかけてくれて、とても子どもらしい素直な児童たちと毎日楽しく過ごせました。保護者の皆さんにはたくさんお世話になりました、本当にありがとうございました。（主任教諭 原 一郎）

あっという間の7年間でした。担任、算数少人数担当、生活指導主任、と色々な立場で関わる中で、松中小学生の頑張っているところ、得意なところをたくさん見付けることができました。学校から見える富士山はとても綺麗で、子どもたちと何度も見た景色は忘れません。楽しい日々をありがとうございました。（主幹教諭 唐亀 輝美）

明るく素直で、元気いっぱいの松中小の子どもたち。頼もしく成長していく姿を見ることができ、本当に嬉しく思っています。また、授業で地域のお店や施設を訪問した際には、とても親切に対応していただき、地域で子どもたちを大切に育ててくださっていることを実感しました。保護者・地域の皆様、6年間大変お世話になりました、ありがとうございました。（主任教諭 四本 由利）

3年間は、長いようで短く感じています。3年間、保護者や地域の方々にはお世話になりました。学校の行事もそうですが、地域の松明まつりや町民運動会を体験できたことはよい思い出となりました。新天地でも保護者や地域の方々の協力を得ながら子どもたちと関わっていこうと思います。ありがとうございました。(副校長 川上 和司)

3年間地域、保護者の皆様には大変お世話になりました。理科専科、学級担任として子どもたちと過ごす中で素晴らしい経験をたくさんさせていただきました。私の人生のかけがえのない財産です。松中小で過ごした日々を糧にして、新天地でも頑張りたいと思います。松中小の子どもたちの活躍が聞けることを楽しみにしています。(教諭 本間 敦也)

松中小学校の3年生をはじめとする素直な子どもたちと出会えて最高に楽しい一年を送ることができました。これも、私の願いに子どもたちが一生懸命応えてくれたおかげです。また、保護者の皆様や地域の方々が教育活動に協力してくれ、見守って下さったことにも感謝申し上げます。本当に、ありがとうございました。(教諭 木村 慎)

4月の主な予定

5日（金）新年度準備 6年登校	18日（月）全国学力・学習状況調査 6年
8日（月）始業式 入学式	保護者会 3・4年
9日（火）計測 5・6年	聴力 2年・まつのみ
10日（水）計測 2・3年	19日（金）視力検査 4・6年
11日（木）計測 1・4年・まつのみ 安全指導	交通安全教室 1年
12日（金）委員会活動 給食始 視力検査 1・3年	22日（月）心臓検診 1年
15日（月）保護者会 1・2年 避難訓練	23日（火）1年生を迎える会 尿検査 1次
16日（火）保護者会 5・6年・まつのみ 視力検査 2・5年	24日（水）聴力 3・5年
17日（水）1年給食開始 聴力 2年・まつのみ	25日（木）内科 2・4年・まつのみ
	26日（金）消防写生会 2年 クラブ活動
	30日（月）尿検査 1次予備日



ありがとうございました

今年度も毎日、暑い日も寒い日もお世話になつた「スクールガードボランティア」の皆様。

学校の児童の見守りや図書にお越しいただいた「学校ボランティア」の皆様。

来年度もよろしくお願ひいたします。

PTA会員の皆様 本部・委員の皆様

ありがとうございました

今年度、本部役員の皆様や委員の皆様には、一年間ほんとうにお世話になりました。また、保護者の皆様のご協力により一年間の活動を終えることができました。ありがとうございました。